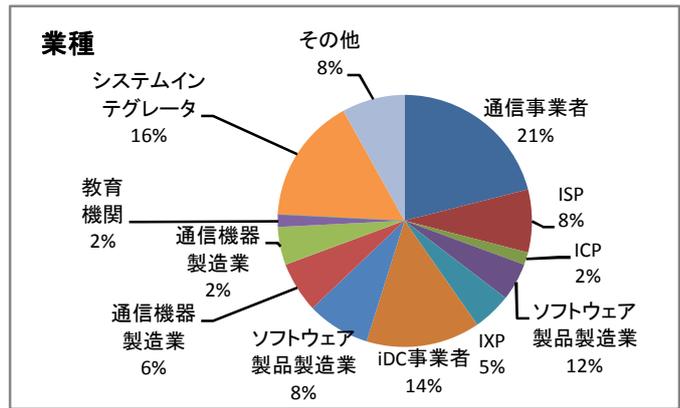


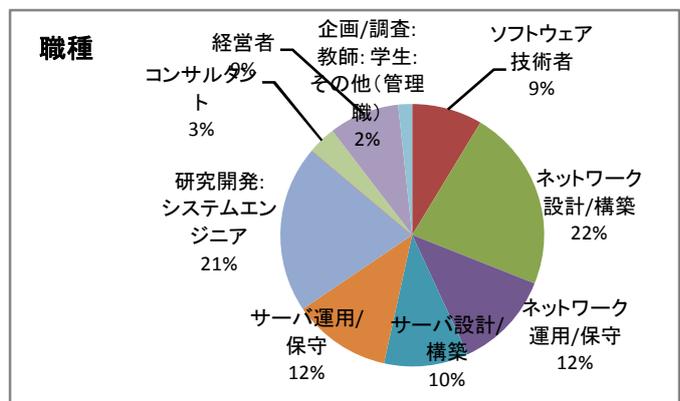
1. 業種をお答えください。

	回答数
通信事業者	13
ISP	5
ICP	1
ASP	3
IXP	3
iDC事業者	9
ソフトウェア製品製造業	5
通信機器製造業	4
その他製造業	3
教育機関	1
官公庁/協会/団体: 研究機関	0
システムインテグレータ	10
その他(金融・地方自治体、Sier.)	5



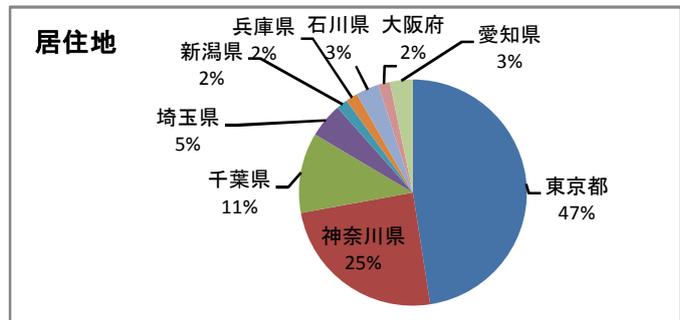
2. 職種をお答えください。

	回答数
ハードウェア技術者	0
ソフトウェア技術者	5
ネットワーク設計/構築	13
ネットワーク運用/保守	7
サーバ設計/構築	6
サーバ運用/保守	7
研究開発: システムエンジニア	12
WEB制作関連: 情報処理関連	0
コンサルタント	2
経営者	5
企画/調査: 教師: 学生: その他(管理職)	1



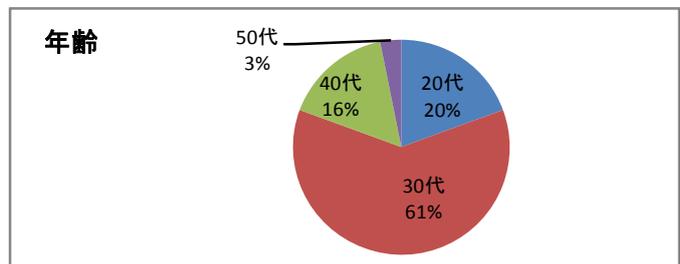
3. お住まいの地域をお答えください。

	回答数
東京都	29
神奈川県	15
千葉県	7
埼玉県	3
新潟県	1
兵庫県	1
石川県	2
大阪府	1
愛知県	2



4. 年齢をお答えください。

	回答数
20代	12
30代	38
40代	10
50代	2



5. 会場についてお答えください。

場所	回答数
問題ない	40
都内開催が望ましい	16
その他	3
無回答	3

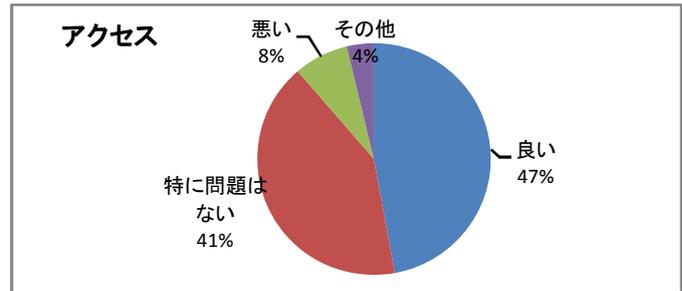
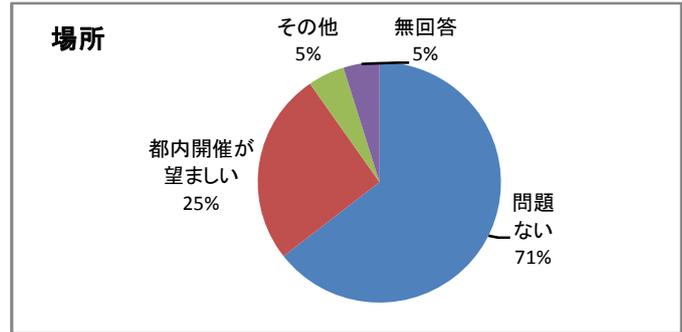
その他コメント:

アクセスが比較的良い場所がありがたい
 飲食可の所が良い、窮屈、足元が寒い
 無線ランがあれば良い
 空港から1時間以内がよい
 大変良かったです。

アクセス	回答数
良い	25
特に問題はない	22
悪い	4
その他	2

その他コメント:

羽田から少し不便
 大変良かったです。

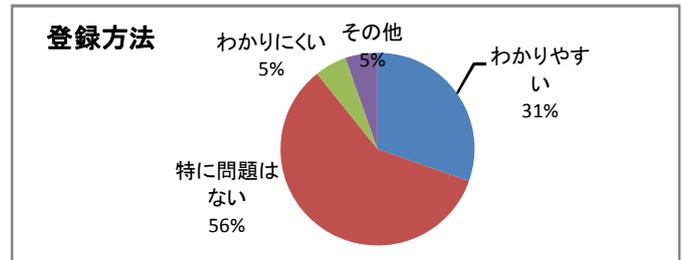


6. 参加登録についてお答えください。

	回答数
わかりやすい	17
特に問題はない	33
わかりにくい	3
その他	3
	56

その他コメント:

個別に対応していただきましたが、本会議と懇親会の請求書を分けられるとありがたいです。
 WEBでの申し込みの申し込み結果の表記がなぞ。本会議だとか懇親会だとか。
 参加表の出し方がわかりづらい、gmailで登録できない

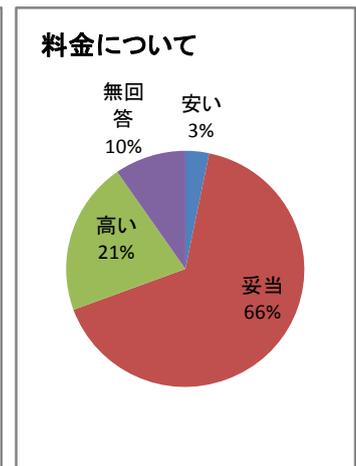
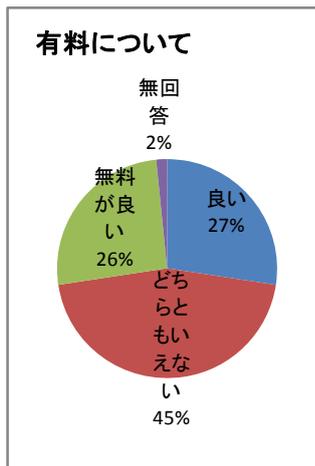


7. 参加費が有料になったことについてご意見をお聞かせ下さい。

有料について	回答数
良い	17
どちらともいえない	28
無料が良い	16
無回答	1

料金について	回答数
安い	2
妥当	41
高い	13
無回答	6

希望金額	回答数
1,000円	1
1,500円	2
2,000円	2
3,000円	5



仮想化インフラ・ワークショップ 04 参加者アンケート

8. 各セッションを5段階で評価してください。

セッション	1	2	3	4	5	回答数	評価
クラウド最新技術動向 ～ビジネスを動かすコア技術～ 株式会社ネットワークバリューコンポネンツ 松本 直人	3	2	15	23	12	55	3.71
DHT/分散ストレージの技術研究と実証実験 奈良先端科学技術大学院大学 門林 雄基	0	1	20	21	15	57	3.88
クラウド・ビジネス開発手法 ～市場分析から見える産業構造～ シスコシステムズ合同会社 小松山 淳一 ワイエムウェア株式会社 小松 康二 株式会社ライブドア 奥澤 智子 株式会社ネットワークバリューコンポネンツ 松本 直人	0	5	18	23	13	59	3.75
クラウド運用管理手法 ～運用事例から見た課題解決～ 富士通株式会社 新井 雅晴 NTTコミュニケーションズ株式会社 村上 守 NTTコミュニケーションズ株式会社 高橋 健太 インターネットマルチフィード株式会社 外山 勝保	0	1	8	25	26	60	4.27
詳解！クラウド技術 ～システム構造から見る技術理解～ A: Intel VT ～仮想化を支える基礎技術～ 株式会社ウェルインテクノロジー 加藤 秀一	0	3	18	19	7	47	3.64
B:現役高校生が実装するSkip Graph with Erlang 千々和 大輝	0	2	26	15	16	59	3.76

コメント

内容が専門的すぎる（DHT/分散ストレージの技術研究と実証実験）
業務内容と異なりなんとも言えない（クラウド運用管理手法）
がんばれ（B:現役高校生が実装するSkip Graph with Erlang）

セッションを通してのご意見をお聞かせ下さい。

- ・クラウドの運用部分を深掘してほしい
- ・最初のセッションは内容がなかった。（薄かった）
- ・クラウドビジネスのセッションはタイトルとマッチしていなかった
- ・非常に中身の濃い内容で良かった。特にクラウド運用管理のセッションでは各スピーカーの方々が素直にお話くださり有意義だった。
- ・ビジネス向けから技術系の話まですごく広い話でかなりついていけなかった。
- ・市場側の話からコアなIntelVTの話まで幅広い内容で大変面白かったです。
- ・参加証はシールではなく、名札にして欲しい（はがれる為）
- ・パネルディスカッションはもう少し長く、くだけた感じでも良かったと思う
- ・あきずに一日過ごせたので、組み立てが良かったのだと思います。
- ・バランスが難しいと思いますが、ビジネスよりのテーマよりテクニカルアカデミックなテーマを平行して実施されては？
- ・パネラーとしてもう少しE/U側の方が頂ければ良かった（BtoB/BtoCでのニーズや困っている事を知りたかった）
- ・門林先生の最新事情からビジネス・技術的にコアな話まで幅広く話が聞けたのが大変良かったです。
- ・プログラム作成等大変かと思いますが、今後もぜひ続けてください。
- ・有料とするのであればもう少し、参加したからこそ聞ける話しやトピックスがあればよいと思います。
- ・北米の最新事情からビジネス技術的にコアな話まで幅広く話が聞けたのが大変良かったです。今後もぜひ続けてください。
- ・北米と日本の文化の違いがわかるか、日本の企業が世界の中で遅れていないようにしたい。国内でも進んでいることそうでもない所はあるか。進んでいる所の実情を聞けるのはとてもよい
- ・富士通さんの話は現場の実情がわかって面白かった。
- ・かなり広い話題を学べて感謝です。
- ・Intel VTのセッションは難しすぎる

今後取り上げてほしいテーマをお聞かせ下さい。

- ・運用にかかわる技術や管理の話にして欲しい。
- ・クラウドの話が多くなりつつあるので仮想化の話もして欲しい
- ・各VMNのチューニングの話
- ・実現できる事・できない事知りたいと思いました。
- ・Encalyprus とかOpen Nebulaとかの運用とか
- ・市場の動向については、今後とも情報共有の場を維持していただければと思います。
- ・来年はSaaSのボリュームが大きくなることを期待しています。
- ・大量資源を活用したサービスコンテンツに関する取り組みをテーマとして取り上げて欲しい。
- ・少し話が出たが仮想化そのものでなく、バックアップ等の情報交換もしたい
- ・GreenIt系でのセンサーネットワークの活用技術や最前線技術
- ・アプリケーション:シンクライアントなどのクライアントサイドの仮想化技術
- ・デスクトップ仮想化やストレージよりのテーマ(クラウド仮想化上での対象サービスにより求める品質が異なりますが
- ・ハード費用の中でストレージが占めるコスト比率が高いと思うため)を希望
- ・E/Uの視点から困っているのか?どうしたいのか?という点を整理し、それをもとにクラウドでの
- ・仮想化基盤構築ベンダもしくはクラウドベンダの対比。(つぶしあいではなく苦労話やスゴイ話まで)
- ・OPEN SWITCHなどの仮想ネットワーク?ネットワーク仮想化
- ・今後、実装やサービスの種類が増えるにつれて管理ソフトウェアの重要性が増えてくると
思いますのでその辺の話が聞けたらと思います。
- ・クラウド運用までの現場の声があるセッションにして欲しい。
- ・V Storage API等、開発方面はいかがでしょうか。

- ・事例集
- ・クラウドのユーザー事例
- ・プライベートクラウド構築事例
- ・仮想化したら運用はこう変わった。
- ・仮想化した場合の設計はこうする。

9. このイベントをどこで知りましたか?

	回答数
VIOPS のWebsite	2
VIOPS の ML	13
JANOG ML	8
友人の紹介	5
その他ML	6
InterenetWeek2009	3
同僚からの紹介	2
上司からの紹介	2
Twitter	2
会社	2
IPv6協議会ML	1
参加者	1
仮想化情報紹介のwebサイト	1
イベント案内	1
検索エンジン	1
口コミ	1
先生の紹介	1

10. 次回参加予定をお聞かせ下さい。

	回答数
参加する	24
わからない	31
参加しない	0